【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】平成22年5月27日(2010.5.27)

【公開番号】特開2009-53635(P2009-53635A)
【公開日】平成21年3月12日(2009.3.12)
【年通号数】公開・登録公報2009-010
【出願番号】特願2007-222907(P2007-222907)
【国際特許分類】
Ｇ０３Ｂ　5/00　(2006.01)
Ｇ０３Ｂ　17/56　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　5/232　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０３Ｂ　5/00　Ｊ
Ｇ０３Ｂ　17/56　Ｂ
Ｈ０４Ｎ　5/232　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成22年4月8日(2010.4.8)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項４】
前記パン／チルト信号有効選択手段は、前記外部装置からの前記パン／チルト信号の入力があると自動で該パン／チルト信号を有効にすることを特徴とする請求項２、又は、３のカメラの像振れ補正装置。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１３】
請求項４に記載のカメラの像振れ補正装置は、請求項２、又は、３に記載の発明において、前記パン／チルト信号有効選択手段は、前記外部装置からの前記パン／チルト信号の入力があると自動で該パン／チルト信号を有効にすることを特徴としている。